



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月12日

上場会社名 藤田エンジニアリング株式会社
 コード番号 1770 URL <https://www.fujita-eng.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 実
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 須藤 久実

TEL 027-361-1111

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	29,087	0.1	1,758	9.1	1,830	13.1	1,131	23.4
2019年3月期	29,070	2.2	1,934	8.1	2,106	4.5	1,477	11.0

(注) 包括利益 2020年3月期 1,167百万円 (17.4%) 2019年3月期 1,413百万円 (2.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	124.17		8.9	7.5	6.0
2019年3月期	162.33		12.6	9.1	6.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	25,040	13,180	52.6	1,446.65
2019年3月期	23,719	12,279	51.8	1,349.03

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,180百万円 2019年3月期 12,279百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,659	303	235	7,642
2019年3月期	3,029	545	312	6,524

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		15.00		15.00	30.00	273	18.5	2.3
2020年3月期		15.00		15.00	30.00	273	24.2	2.1
2021年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00			

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響を合理的に見積もることが困難であるため、現時点では未定としております。今後の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	11,700,000 株	2019年3月期	11,700,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	2,588,753 株	2019年3月期	2,597,553 株
期中平均株式数	2020年3月期	9,108,482 株	2019年3月期	9,100,242 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,325	0.0	731	21.2	1,183	18.5	805	28.0
2019年3月期	16,320	3.2	927	11.0	1,452	2.0	1,118	22.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	88.43	
2019年3月期	122.96	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	18,223	9,583	52.6	1,051.81
2019年3月期	17,000	9,005	53.0	989.32

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,583百万円 2019年3月期 9,005百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、企業収益や雇用情勢の改善等により緩やかな回復基調で推移していましたが、米中貿易摩擦が世界経済に与える影響などに加え、新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴う経済活動の停滞により、世界的な規模で景気の先行き不透明感が強まる状況となりました。

当社グループの主力事業が属する国内建設市場におきましては、民間設備投資を中心に堅調に推移する一方、技能労働者不足やこれに伴う労務費の上昇、並びに建設資材の価格上昇、加えて新型コロナウイルスの感染拡大防止のための要請などにより厳しい状況が続きました。このような中、当社グループは中期経営計画「Integrity (誠実) & Initiative (主導権)」に基づき、新たな成長に向けての基盤づくりを進めてまいりました。

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は、前連結会計年度より16百万円増加し29,087百万円（前連結会計年度比0.1%の増加）、営業利益は、前連結会計年度より175百万円減少し1,758百万円（前連結会計年度比9.1%の減少）、経常利益は、前連結会計年度より276百万円減少し1,830百万円（前連結会計年度比13.1%の減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度より346百万円減少し1,131百万円（前連結会計年度比23.4%の減少）となりました。

なお、前連結会計年度において連結子会社であったシステムハウスエンジニアリング㈱の全株式を、2020年3月30日付で譲渡しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

建設事業

当社グループの主力事業である当事業におきましては、受注高は16,893百万円（前連結会計年度比12.1%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が7,391百万円（前連結会計年度比1.5%の増加）、ビル設備工事が4,835百万円（前連結会計年度比34.4%の増加）、環境設備工事が4,666百万円（前連結会計年度比11.4%の増加）となりました。

売上高は、工事の引渡し時期や進捗等の影響により、16,325百万円（前連結会計年度比0.03%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が6,785百万円（前連結会計年度比3.4%の増加）、ビル設備工事が4,272百万円（前連結会計年度比31.3%の減少）、環境設備工事が5,267百万円（前連結会計年度比48.8%の増加）となりました。

機器販売及び情報システム事業

当事業におきましては、製造業向けの機器販売、情報システム関連がともに前連結会計年度と同水準で推移し、売上高は6,286百万円（前連結会計年度比0.3%の減少）となりました。

機器のメンテナンス事業

当事業におきましては、設備機器メンテナンス、太陽光発電等住宅設備機器の設置がともに堅調であったことにより、売上高は6,547百万円（前連結会計年度比6.3%の増加）となりました。

電子部品製造事業

当事業におきましては、製造工程省力化装置の受注が減少したものの、半導体関連部品の受注が好調であったことにより、売上高は1,633百万円（前連結会計年度比2.6%の増加）となりました。

その他

その他の事業におきましては、売上高は333百万円（前連結会計年度比2.4%の減少）となりました。

- (注) 1. 上記売上高はセグメント間取引消去前の金額によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②今後の見通し

新型コロナウイルスの世界的感染拡大は我が国経済のみならず世界経済に深刻な影響を及ぼしております。未だ感染拡大の収束時期は見通せない状況にあり、企業収益の悪化やこれに伴う設備投資の抑制が懸念される等、先行きは非常に不透明であります。当社グループの主力事業の属する建設業界におきましても、工事の中断や延期、資材調達の遅延といったリスクをめぐり去ることはできません。

当社グループは従業員をはじめ関係者すべての安全を最優先としつつ業務の効率化に努め、感染症による影響を最小限とするよう取り組んでまいりますが、現在、顧客への直接的な営業活動は制限されており、また、工期延期やパッケージ、衛生機器等の製品の納入遅延も発生しております。このような状況の中で受注や工事の進捗を判定し、更に一時的な就労形態の変化に伴う人件費その他経費等の事業活動への影響を合理的に算出することは困難であるため、2021年3月期連結業績予想につきましては未定とさせていただきます。今後、算出が可能となった段階で速やかに公表いたします。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べ1,320百万円増加し、25,040百万円となりました。これは主に現金預金が1,917百万円増加し、有価証券が799百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ419百万円増加し、11,859百万円となりました。これは主に工事未払金が672百万円増加し、支払手形が362百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ901百万円増加し、13,180百万円となりました。これは主に配当金の支払を273百万円行ったこと、親会社株主に帰属する当期純利益を1,131百万円計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,117百万円増加し7,642百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は、前連結会計年度に比べ1,369百万円減少し1,659百万円（前連結会計年比45.2%の減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の1,757百万円（前連結会計年度比16.6%の減少）、法人税等の支払額674百万円（前連結会計年度比28.8%の減少）、仕入債務の増加額360百万円（前連結会計年度比48.5%の増加）を調整したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ242百万円減少し303百万円（前連結会計年度比44.4%の減少）となりました。これは主に子会社株式の売却による収入が238百万円あったこと、投資有価証券の取得による支出が417百万円、有形固定資産の取得による支出が110百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ76百万円減少し235百万円（前連結会計年度比24.6%の減少）となりました。これは主に配当金を273百万円支払ったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	46.7	46.8	49.5	51.8	52.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.2	24.1	33.4	30.4	23.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.4	0.4	—	0.2	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	106.1	456.8	—	696.9	291.5

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 2018年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,829,867	7,747,610
受取手形	671,162	695,144
電子記録債権	1,470,562	1,683,877
完成工事未収入金	5,364,341	5,407,360
売掛金	2,636,183	2,485,842
有価証券	999,967	200,000
未成工事支出金	205,388	208,928
商品	110,349	101,294
仕掛品	651,663	555,974
材料貯蔵品	28,148	22,528
その他	207,809	198,006
貸倒引当金	△8,624	△8,335
流動資産合計	18,166,817	19,298,231
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,485,426	3,404,795
減価償却累計額	△2,480,622	△2,494,128
建物・構築物(純額)	1,004,803	910,667
機械、運搬具及び工具器具備品	700,714	741,428
減価償却累計額	△550,666	△593,407
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	150,047	148,020
土地	2,208,232	2,033,207
リース資産	80,724	111,038
減価償却累計額	△35,414	△23,992
リース資産(純額)	45,310	87,045
有形固定資産合計	3,408,394	3,178,940
無形固定資産		
投資その他の資産	110,964	94,217
投資有価証券	1,465,514	1,918,218
長期貸付金	218,358	214,994
繰延税金資産	412,808	398,606
その他	155,466	153,087
貸倒引当金	△218,726	△215,779
投資その他の資産合計	2,033,421	2,469,128
固定資産合計	5,552,780	5,742,285
資産合計	23,719,598	25,040,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,954,004	2,591,013
工事未払金	2,596,779	3,268,962
買掛金	1,933,501	1,931,050
短期借入金	755,000	805,000
リース債務	10,278	21,681
未払法人税等	481,362	464,777
未成工事受入金	247,077	260,340
完成工事補償引当金	17,600	14,586
賞与引当金	248,929	234,451
役員賞与引当金	50,000	48,700
工事損失引当金	312	14,952
その他	892,422	837,843
流動負債合計	10,187,267	10,493,360
固定負債		
リース債務	35,283	68,667
役員退職慰労引当金	92,580	102,840
退職給付に係る負債	1,116,899	1,186,733
その他	8,103	8,103
固定負債合計	1,252,866	1,366,344
負債合計	11,440,134	11,859,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	809,159	812,071
利益剰余金	11,424,997	12,282,816
自己株式	△1,239,195	△1,234,998
株主資本合計	12,024,173	12,889,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,361	234,115
為替換算調整勘定	56,928	57,594
その他の包括利益累計額合計	255,289	291,710
純資産合計	12,279,463	13,180,812
負債純資産合計	23,719,598	25,040,517

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	29,070,881	29,087,314
売上原価	24,541,862	24,711,330
売上総利益	4,529,019	4,375,983
販売費及び一般管理費		
役員報酬	164,228	168,910
役員賞与引当金繰入額	50,000	49,700
従業員給料手当	1,262,956	1,287,841
賞与引当金繰入額	81,266	81,347
退職給付費用	71,837	72,435
役員退職慰労引当金繰入額	9,485	10,260
法定福利費	230,047	234,410
通信交通費	119,096	113,686
貸倒引当金繰入額	△451	408
減価償却費	60,219	58,982
雑費	545,762	539,112
販売費及び一般管理費合計	2,594,448	2,617,095
営業利益	1,934,570	1,758,888
営業外収益		
受取利息	3,374	6,999
受取配当金	15,997	17,296
仕入割引	6,919	6,691
受取褒賞金	20,015	19,001
固定資産賃貸料	14,984	14,745
保険配当金	3,413	5,908
受取手数料	11,503	9,484
補助金収入	4,741	3,334
受取保険金	10,289	1,452
貸倒引当金戻入額	71,519	—
雑収入	28,530	11,361
営業外収益合計	191,288	96,276
営業外費用		
支払利息	4,192	5,581
固定資産除却損	4,404	177
固定資産賃貸費用	3,015	2,631
為替差損	6,646	15,220
支払保証料	739	642
損害賠償金	100	50
雑支出	61	169
営業外費用合計	19,160	24,473
経常利益	2,106,699	1,830,691
特別損失		
投資有価証券評価損	—	18,042
子会社株式売却損	—	55,368
特別損失合計	—	73,410
税金等調整前当期純利益	2,106,699	1,757,280
法人税、住民税及び事業税	667,403	657,880
法人税等調整額	△37,908	△31,624
法人税等合計	629,495	626,256
当期純利益	1,477,204	1,131,023
親会社株主に帰属する当期純利益	1,477,204	1,131,023

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,477,204	1,131,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,391	35,754
為替換算調整勘定	2,008	666
その他の包括利益合計	△63,383	36,420
包括利益	1,413,820	1,167,444
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,413,820	1,167,444
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,213	805,932	10,220,762	△1,242,534	10,813,372
当期変動額					
剰余金の配当			△272,968		△272,968
親会社株主に帰属する当期純利益			1,477,204		1,477,204
自己株式の処分		3,227		3,339	6,566
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,227	1,204,235	3,339	1,210,801
当期末残高	1,029,213	809,159	11,424,997	△1,239,195	12,024,173

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	263,752	54,920	318,673	11,132,045
当期変動額				
剰余金の配当				△272,968
親会社株主に帰属する当期純利益				1,477,204
自己株式の処分				6,566
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△65,391	2,008	△63,383	△63,383
当期変動額合計	△65,391	2,008	△63,383	1,147,418
当期末残高	198,361	56,928	255,289	12,279,463

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,029,213	809,159	11,424,997	△1,239,195	12,024,173
当期変動額					
剰余金の配当			△273,205		△273,205
親会社株主に帰属する当期純利益			1,131,023		1,131,023
自己株式の処分		2,912		4,197	7,110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,912	857,818	4,197	864,928
当期末残高	1,029,213	812,071	12,282,816	△1,234,998	12,889,102

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	198,361	56,928	255,289	12,279,463
当期変動額				
剰余金の配当				△273,205
親会社株主に帰属する当期純利益				1,131,023
自己株式の処分				7,110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	35,754	666	36,420	36,420
当期変動額合計	35,754	666	36,420	901,349
当期末残高	234,115	57,594	291,710	13,180,812

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,106,699	1,757,280
減価償却費	188,405	185,294
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△71,971	416
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△1,038	△3,014
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,611	△4,787
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	△300
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,880	14,640
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,485	10,260
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	62,479	90,652
受取利息及び受取配当金	△19,371	△24,296
支払利息	4,192	5,581
子会社株式売却損益 (△は益)	—	55,368
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	18,042
損害賠償損失	100	50
売上債権の増減額 (△は増加)	1,454,432	△243,281
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△207,254	71,131
仕入債務の増減額 (△は減少)	242,658	360,259
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	94,643	13,263
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△19,147	19,147
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△104,961	91,190
その他の資産の増減額 (△は増加)	126,069	19,627
その他の負債の増減額 (△は減少)	119,571	△121,216
小計	3,962,502	2,315,308
利息及び配当金の受取額	19,371	24,806
利息の支払額	△4,346	△5,692
損害賠償金の支払額	△100	△50
法人税等の支払額	△948,056	△674,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,029,370	1,659,456
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△150,673	△110,016
投資有価証券の取得による支出	△416,624	△417,227
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	238,302
貸付金の回収による収入	71,519	—
その他の支出	△52,672	△15,144
その他の収入	2,778	420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△545,672	△303,665
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	450,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△480,000	△450,000
リース債務の返済による支出	△10,675	△12,547
配当金の支払額	△271,922	△273,194
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,598	△235,742
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,675	△2,273
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,167,424	1,117,775
現金及び現金同等物の期首残高	4,357,409	6,524,834
現金及び現金同等物の期末残高	6,524,834	7,642,610

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象になっているものであります。

当社は、当社及び各連結子会社別に、取り扱うサービス・製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社のセグメントは各社のサービス・製品を基礎としたものであり、「建設事業」、「機器販売及び情報システム事業」、「機器のメンテナンス事業」、「電子部品製造事業」の4つを報告セグメントとしております。

「建設事業」は、ビル設備工事、産業設備工事及び環境設備工事を行っております。「機器販売及び情報システム事業」は、機器の販売並びに情報通信機器の施工・販売及びソフトウェアの開発・販売を行っております。「機器のメンテナンス事業」は、空調設備機器等の修理・保守・据付並びに住宅設備機器の設置を行っております。「電子部品製造事業」は、電子部品の検査及びせん別・組立及び装置製造を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建設事業	機器販売 及び情報 システム 事業	機器のメン テナンス事 業	電子部品製 造事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,252,129	5,222,470	5,683,025	1,582,007	28,739,632	331,249	29,070,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68,324	1,081,332	479,240	9,890	1,638,787	10,000	1,648,787
計	16,320,453	6,303,803	6,162,265	1,591,897	30,378,420	341,249	30,719,669
セグメント利益	927,678	130,711	630,614	76,356	1,765,360	25,368	1,790,729
セグメント資産	15,179,259	3,439,802	4,190,637	1,758,243	24,567,942	337,781	24,905,724
セグメント負債	7,995,306	2,482,552	1,579,623	286,037	12,343,520	333,109	12,676,629
その他の項目							
減価償却費	50,069	1,210	21,978	86,645	159,904	1,023	160,927
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	80,658	2,841	15,717	110,184	209,401	993	210,394

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道施設管理受託業務他を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建設事業	機器販売 及び情報 システム 事業	機器のメン テナンス事 業	電子部品製 造事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,293,880	4,808,759	6,025,264	1,626,406	28,754,311	333,002	29,087,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,028	1,478,032	522,404	7,175	2,039,639	—	2,039,639
計	16,325,908	6,286,791	6,547,669	1,633,581	30,793,951	333,002	31,126,953
セグメント利益	731,441	153,467	658,613	49,510	1,593,032	16,310	1,609,343
セグメント資産	16,862,164	3,398,599	4,204,189	1,854,843	26,319,798	337,092	26,656,890
セグメント負債	8,640,141	2,378,385	1,830,666	379,679	13,228,873	323,508	13,552,381
その他の項目							
減価償却費	48,508	1,293	18,761	89,129	157,692	1,519	159,212
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	37,489	283	14,349	130,967	183,089	1,510	184,599

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道施設管理受託業務他を含んでおります。

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,378,420	30,793,951
「その他」の区分の売上高	341,249	333,002
セグメント間取引消去	△1,648,787	△2,039,639
連結財務諸表の売上高	29,070,881	29,087,314

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,765,360	1,593,032
「その他」の区分の利益	25,368	16,310
セグメント間取引消去	180,195	184,046
セグメント間取引消去到に伴う営業外費用の組替	△36,841	△35,376
その他の調整額	487	874
連結財務諸表の営業利益	1,934,570	1,758,888

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	24,567,942	26,319,798
「その他」の区分の資産	337,781	337,092
セグメント間取引消去	△1,140,232	△1,593,468
配分していない全社資産	△22,338	—
その他の調整額	△23,555	△22,904
連結財務諸表の資産	23,719,598	25,040,517

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,343,520	13,228,873
「その他」の区分の負債	333,109	323,508
セグメント間取引消去	△1,236,495	△1,692,677
連結財務諸表の負債	11,440,134	11,859,704

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	159,904	157,692	1,023	1,519	27,478	26,081	188,405	185,294
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	209,401	183,089	993	1,510	—	—	210,394	184,599

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,349.03円	1,446.65円
1株当たり当期純利益	162.33円	124.17円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,477,204	1,131,023
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,477,204	1,131,023
普通株式の期中平均株式数 (千株)	9,100	9,108

(重要な後発事象)

該当事項はありません。